

◆佐治町

① 安全・安心な地域づくり

短時間かつ限られた地域での豪雨など、これまでの想定を超える自然災害による被害や、新たな感染症への対応など様々なリスクに対する危機管理体制の強化と、自助・共助・公助による住民と行政が一体となった災害対策を推進します。

② 教育環境の充実と郷土愛の醸成

小学校・中学校・保育園と家庭・地域が連携し、地域社会全体で子どもたちを支え見守っていける体制づくりのため設置された、「千代南中学校区地域支援ネットワーク連絡協議会」及び「佐治小学校地域創造運営協議会」などでの活動を通じて地域の教育力向上に向けた取り組みを支援します。

また、ふるさとの自然や産業、文化の良さを学ぶことによりふるさとへの愛着と誇りを持つことができるなど、地域での特色ある教育活動を推進します。

③ 地域医療の確保による保健、医療、福祉の連携強化

県下有数の過疎地域である佐治町にとって、医療の確保は重要です。本市で唯一国民健康保険診療所（医科・歯科）が設置され、医師の派遣を受けています。国保診療所の継続と充実は安全・安心な暮らしの絶対必要条件です。

今後も継続して、関係機関と連携しながら医療確保に向けて取り組みます。

④ 交通の確保

佐治町の主要幹線の国道482号線や市道南岸線をはじめとする道路の危険個所の改良促進、冬期間の積雪で交通に支障をきたす恐れのある集落の消雪施設の改修とともに、自動車などを運転されない方の移動手段の確保が喫緊の課題です。

これからの生活交通の確保では、安心して暮らせる地域交通体系を構築するため、公共交通の維持・検討と地域主体による持続可能な移動手段の導入など、佐治町生活交通会議での事業実施に向けた取り組みを推進します。

⑤ 高齢者社会に向けたまちづくり

中山間地で高齢化の進行が著しい佐治町では、買い物や生活交通などの利便性が低下し住み慣れた地域で安心して暮らし続けるには様々な支援が必要です。買い物の不便な方に対する移動販売事業は町内の第三セクターによって運営されていますが、見守り訪問頻度も月1回と少なく、事業の充実が必要です。

また、災害発生時や災害のおそれのある場合には、高齢者の避難支援等を迅速かつ的確に行うための体制を平常時から整えておくことの重要性が認識されています。

自主防災会などの活動を通じて、これらの体制づくりの構築に向けた取り組みを支援します。

⑥ 中山間地域の振興

佐治町では、地域の宝である「星」「梨」「和紙」「話」「石」の「五つ」の資源を活かした地域づくりに取り組んでいます。事業の推進母体である「五しの里さじ地域協議会」は田舎暮らし体験や林業体験などによる体験滞在型観光*事業を推進しています。

今後も協議会の育成支援、「さじアストロパーク」を拠点とした県の星取県事業と連携した事業推進、また、グリーンツーリズム*の拡大、佐治谷話の保存・伝承など地域一丸となった地域振興を推進します。

⑦ 産業振興

〔農林業の振興〕

意欲ある担い手への農地集積や農作業受託体制の拡充、スマート農業の支援・荒廃地の再生・利活用、新たな特産品の開発が必要です。

また、特産物（梨等）の有利販売*事業（インターネット、プチマルシェ*等）の取組、手作り梨工房をはじめとする各種加工グループの育成・支援、有害鳥獣解体処理施設の整備など過疎地域の活性化を図るため、地域の特色ある資源を活用した産業振興を進めることが重要課題です。

〔和紙産業の振興〕

新たな事業展開など、斬新な取組を行い需要の拡大を図るとともに、後継者の育成やU・Iターン*による新たな人材を受け入れ、青谷町と協同で全国級のイベントを開催するなど因州和紙の認知度を高め、和紙の利用拡大に努める必要があります。

⑧ 地域づくりの拠点施設での地域振興

人口減少や高齢化が進行しても安心して佐治町に住み続けられるように地域課題の解決に向けて取り組む NPO 法人「さじ未来」が、地域づくりの拠点施設でもある佐治町コミュニティセンターの指定管理を行うことによる施設の適切な管理業務と、地域課題に対応したさまざまな事業活動を支援していきます。

●めざす将来像

五つのし（資）源を活かした、「いいさじかげん」のまちづくり

恵まれた自然環境を有する佐治町は、居住の場としてはもとより、農林業の生産の場や体験の場、自立した地域コミュニティを維持するための定住の促進や農林業の生産力の強化、地域の大部分を占める山林や農用地が有する水源かん養*などの機能維持・保全など、多くの重要な地域的使命と役割を担っています。

佐治町の将来像として「5し」の地域資源と地域特性を活かし、地域の伝統や文化、歴史が未来の世代へと引き継がれるよう、地域振興を目的として住民と行政が協働のまちづくりに積極的に取り組み、一人ひとりが健康でいきいきと輝き、自然環境や地域の個性がきらめき、将来においても安全・安心で快適に暮らせるさまざまな生活環境が整ったまちの実現をめざします。

佐治町総合支所「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	R2年度					R3年度					R4年度					R5年度					長期(～R5年度)における総括		備考	担当課 (支所・本課)
			実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	成果(何をどれだけ)	今後の課題・方向性		
①子育て・教育環境の充実	子育て環境づくりとして、地域の中で支え見守っていただける環境づくりと安心して子育てができる支援体制の充実に取り組む。	地域で安心して子どもが育てられる教育環境の実現 【教育の充実・郷土愛の醸成】	○放課後児童クラブの運営支援 ○佐治小学校地域創造学校運営協議会の活動支援	-	-	A達成	3.現状維持	○放課後児童クラブの運営支援 ○佐治小学校地域創造学校運営協議会の活動支援	-	-	A達成	3.現状維持	○放課後児童クラブの運営支援 ○佐治小学校地域創造学校運営協議会の活動支援	-	-	A達成	3.現状維持	○放課後児童クラブの運営支援 ○佐治小学校地域創造学校運営協議会の活動支援	-	-	A達成	3.現状維持	放課後児童クラブの運営支援を行った。	保護者が運営していた放課後児童クラブは、人手不足等により運営が困難になったが、R5からNPO法人さじ未が引き継ぐことにより今後も運営を継続していく。		学校教育課
②地域医療の確保による保健、医療、福祉の連携強化	県下で有数の過疎地域である本町にとって、医療の確保は重要である。本市で唯一国民健康保険診療所(医科・歯科)が設置され、医師の派遣を受けている。安全で安心な暮らしの確保を図るうえで、国保診療所の継続は絶対必要条件であり、高い高齢化率等、地域の実情を反映した事業の実施や医療機器等の充実に取り組む。	安全で安心な暮らしの確保 【地域包括ケアの推進】	電子カルテシステム 歯科技工用鑄造機(歯科) エアコン(医科・歯科)	6,125	4,820	B.概ね達成	2.改善継続	医科電子内視鏡システム 歯科可搬式ユニット スリッパ殺菌保管庫 エアコン更新(除菌式) 歯科吸引装置	17,016	17,016	A達成	2.改善継続	除雪機 画像診断処理システムサーバー更新	3,633	3,629	A達成	2.改善継続	ヘモグロビンA1c分析装置	567	505	A達成	2.改善継続	必要な医療機器等を更新・整備することで、地域の医療機関としての継続が可能となった。	今後も主として佐治地域の住民が安心・安全に暮らしていくために必要な医療機関として、医療機器等の整備を継続していく。		保険年金課
③交通の確保	本町の主要幹線の国道482号線や市道南岸線をはじめとする道路の危険個所の改良促進、冬期間の積雪で交通に支障をきたす恐れのある集落の融雪施設の整備改修、自動車などを運転されない方の移動手段の確保に取り組む。	交通の利便性向上 【公共交通の確保】	○生活交通会議の設置 ○住民アンケート実施	-	-	B.概ね達成	2.改善継続	○R3.10.1から共助交通運行開始	-	-	A達成	2.改善継続		-	-	A達成	2.改善継続		-	-	A達成	2.改善継続	生活交通会議を設置。住民アンケートを実施し、住民のニーズを把握した。R3.10.1から共助交通バス「さじ未来号」を運行することとなった。	交通利便性の向上を図るため、必要があれば、生活交通会議を開き協議する。		交通政策課 佐治町総合支所
		安全で安心な暮らしの確保 【生活基盤の充実】	・市道南岸線道路改良工事 ・市道ホウニン線道路改良工事 ・市道高山線舗装工事 ・市道川奥線猿渡橋修繕工事 ・市道川奥線道路改良工事 ・市道中ノ谷線道路橋整備工事 ・融雪施設改修等 ・市道中ノ谷線他災害復旧	83,353	83,353	A達成	3.現状維持	市道南岸線道路改良工事(交付金)(2→3繰越) 市道南岸線道路改良工事(交付金) 令和2年度災害第17号尾原谷川河川災害復旧工事(2→3繰越) 令和2年災害第18号市道川奥線道路災害復旧工事 令和3年災害市道ほか道路改良工事(2→3繰越) 令和3年災害市道小原村中線ほか災害復旧業務	142,408	142,408	A達成	3.現状維持	市道南岸線道路改良工事(交付金) 市道余戸線第二余戸橋修繕工事に伴う測量調査設計業務(補助) 令和3年災害第175号市道津野線道路災害復旧工事(3→4繰越)	57,207	56,914	A達成	3.現状維持	市道呑川線道路改良工事(交付金)(R5→R6繰越)	51,000	-	B.概ね達成	3.現状維持	市道南岸線がR5.4.1に開通した他、危険個所の道路改良工事、融雪装置の改修工事を行った。	市道谷川線道路改良工事についてはR6へ事業繰越。 今後も安全で安心な暮らしの確保のため、生活基盤である道路等の改良を行う。		道路課 佐治町総合支所
		異常気象時(大雨、大雪等)における民生の安定 【生活基盤の充実】	引き続き県に要望。 ・国道482号高山地内改良工事 ・国道482号森坪地内改良工事	-	-	A達成	3.現状維持	引き続き県に要望。 ・国道482号高山地内改良工事 ・国道482号森坪地内改良工事	-	-	A達成	3.現状維持	引き続き県に要望。 ・国道482号高山地内改良工事 ・国道482号森坪地内改良工事	-	-	A達成	3.現状維持	引き続き県に要望。 ・国道482号高山地内改良工事 ・国道482号森坪地内改良工事	-	-	A達成	3.現状維持		引き続き県に要望する。 ・国道482号高山地内改良工事 ・国道482号森坪地内改良工事	*事業主体が県なので事業費は未記載	佐治町総合支所
④住環境の充実促進・定住対策	①高齢化の進行が著しい本町では、買い物の不便な方に対する移動販売事業は町内の第三セクターによって運営されているが、訪問頻度も週1回と少なく、事業の充実に取り組む。	地域で買い物が出るなど、安心して住み続けられる地域の実現 【魅力ある中山間地域の振興】	・移動販売事業運営支援(買い物福祉サービス事業)	2,500	2,500	A達成	3.現状維持	・移動販売事業運営支援(買い物福祉サービス事業)	2,500	2,500	A達成	3.現状維持	・移動販売事業運営支援(買い物福祉サービス事業)	2,500	2,500	A達成	3.現状維持	・移動販売事業運営支援(買い物福祉サービス事業)	2,500	2,500	A達成	3.現状維持	移動販売と併せて見守り支援を行った。	高齢化に加え、トスク佐治店・用瀬店の閉店により、移動販売の需要が増加しており、今後も事業を推進する必要がある。		市民生活部地域振興課 佐治町総合支所
	②生活環境基盤では水道施設の多くは老朽化が進み、規模が小さく点在していることから水道施設の整備を推進する。	水道の安定供給 【生活基盤の充実】	○水道設備の改良整備	-	-	B.概ね達成	2.改善継続	○水道設備の改良整備	-	-	B.概ね達成	2.改善継続	○水道設備の改良整備	-	-	A達成	3.現状維持		-	-	A達成	3.現状維持	R元年度に水道設備の改良整備を行った。	平成29年度に鳥取市地域水道整備計画を策定した。2037年度までの整備計画を軸に地域水道整備を継続的に推進していく。		農村整備課 水道局

佐治町総合支所「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	R2年度					R3年度					R4年度					R5年度					長期(～R5年度)における総括		備考	担当課 (支所・本課)
			実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	成果(何をどれだけ)	今後の課題・方向性		
⑤「5つの資源」を生かした地域振興	本町では、地域の宝である「星」「梨」「和紙」「話」「石」の「五し」の資源を活かした地域づくりに取り組んでいる。事業の推進母体である「五しの里さじ地域協議会」は地域の元気を復活することを目標に掲げ、田舎暮らし体験や林業体験などによる体験滞在型観光事業を積極的に推進している。 今後、協議会の育成支援、地域の特性を活かした新たな体験メニュー、「さじアストロパーク」を拠点とした県の星取県事業と連携した環境整備や取組、グリーンツーリズムの拡大、全国に誇れる佐治谷話の保存伝承など地域一丸となった集客・交流により地域振興に取り組む。	観光事業の推進体制整備と広域連携による入込客の増加 【滞在型観光の推進】	〇たんぼり荘をはじめとする山王谷地域の施設修繕と充実	1536	1536	B.概ね達成	2.改善継続	〇たんぼり荘をはじめとする山王谷地域の施設修繕と充実	3787	3787	B.概ね達成	2.改善継続	〇たんぼり荘をはじめとする山王谷地域の施設修繕と充実	3487	4941	B.概ね達成	2.改善継続	〇たんぼり荘をはじめとする山王谷地域の施設修繕と充実	3,543	3,945	B.概ね達成	2.改善継続	滞在型観光推進の核となるたんぼり荘及び、その周辺の施設修繕を適宜行い体制整備を進めてきた。	観光事業の推進体制整備と広域連携による入込客の増加を図る。		観光・ジオパーク推進課 佐治町総合支所
⑥産業振興	〔農林業の振興〕 本町の農林業は、高齢化による担い手不足の進行、農産物、木材などの安価な輸入品の増加による競争力の低下などにより不安定な経営状況である。このため、廃園や耕作放棄地が急激に増加している。今後は意欲ある担い手への農地集積や農作業受託体制の拡充、荒廃地の再生・利活用、新たな特産品の開発に取り組む。 また、特産物(梨等)の有利販売事業(インターネット・プチマルシェ等)の取組み、手作り梨工房をはじめとする各種加工グループの育成・支援、有害鳥獣解体処理施設の整備など過疎地域の活性化を図るため、地域の特色ある資源を活用した産業振興に取り組む。	就業者の高齢化等による担い手・後継者不足の改善【農林水産業の振興】	-	-	-	C.未達	2.改善継続	-	-	-	C.未達	2.改善継続	-	-	-	C.未達	2.改善継続	-	-	-	C.未達	2.改善継続	後継者確保・育成のため、H26～H29に地域おこし協力隊による支援を行い隊員3名が定住した。	就業者の高齢化等による担い手・後継者不足の改善を図る		佐治町総合支所
⑦小さな拠点事業の取組	将来に渡って住み続けられるよう新たな地域運営システムを構築する。	新たな地域運営システムの構築(小さな拠点事業の取組) 【魅力ある中山間地域の振興】	地域運営の実施主体となるNPOさじ未来を支援する。	2266	2266	A.達成	5.休止、廃止、終了	-	-	-	A.達成	5.休止、廃止、終了	-	-	-	A.達成	5.休止、廃止、終了	-	-	-	A.達成	5.休止、廃止、終了	地域運営の実施主体となるNPOさじ未来が設立され、コミュニティセンター指定管理、地域お助け事業、共助交通、児童クラブ運営等小さな拠点としての機能を果たしている。	-		佐治町総合支所